取扱説明書

SANYO

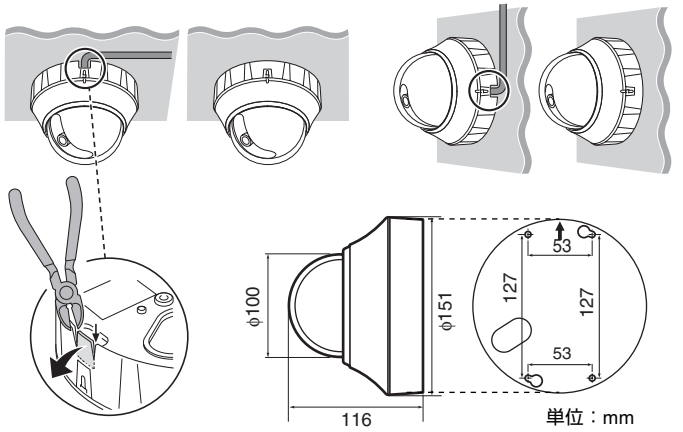
カラーカメラ
品番 VCC-WD410V

- ご使用前に本書、別冊の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでも取り出せるところに「保証書」とともに大切に保管してください。
- 設置は必ず資格のある技術者にご依頼ください。
- カメラで撮影した人物やその他の映像で、個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取り扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。

⚠ お守りください

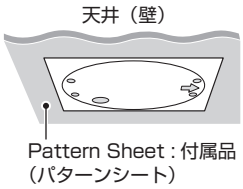
- 天井や壁に本機を取り付ける際の穴空けなどは、注意しておこなってください。また、配線用の電源・映像ケーブルなどは設置しやすいように引き出しておいてください。
- 本機を設置する際は、天井や壁などに対する防水処理を正しくおこなってください。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性がある天井や壁をお選びください。
- 本機は、− 10℃～+ 50℃の環境に設置してください。（結露なきこと）
- 静電気による破損を防ぐため、本機に触れる前に身近な金属（ドアノブなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。

天井取付け　　壁取付け

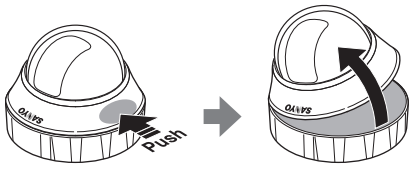


1 準備

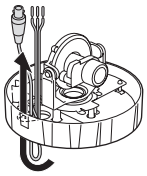
1 ケーブル穴／ネジ穴をあける



2 ドームカバーをあける



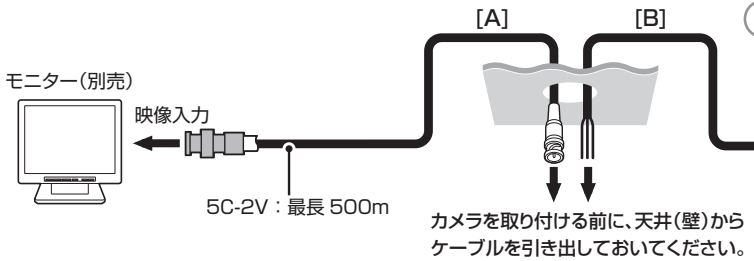
3 ケーブルをカメラ側に引き出しておく



2 接続例

全ての接続が完了するまで、電源を入れないでください。

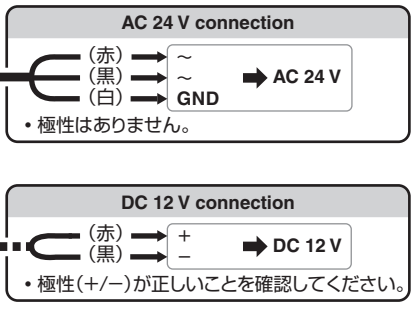
[A] 同軸ケーブル



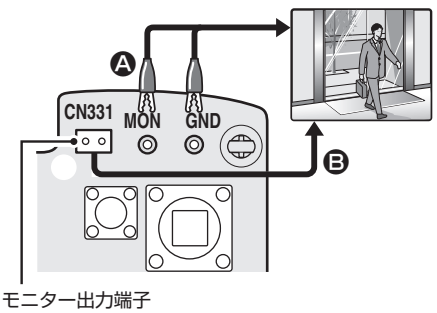
- 接続するケーブルが異なると、映像や同期信号が減衰して正しく伝送されません。
- 接続する機器間の距離が短い場合は、3C-2V 同軸ケーブルも使えますが、配管や空中配線には使わないでください。

[B] 電源ケーブル

配線には、UL ケーブル（VW-1）の 18AWG またはそれより太いものをご使用ください。



■ 簡易モニターの接続

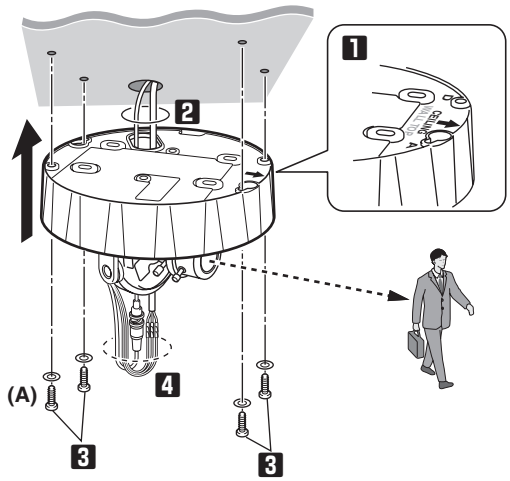


- 簡易モニターを接続するにはワニ口クリップⒶと専用ビデオケーブルⒷを使用する方法があります。
- メニュー画面を遠隔操作する場合は、別売のカメラコントロールユニット（VAC-71）のご使用をお薦めします。ただし、ケーブル補償器や映像分配装置と組み合わせて使用した場合の制御保証はできません。詳細は、カメラコントロールユニットに付属の取扱説明書をお読みください。

3 取付け

本体を仮留めすることができます。付属の“Pattern Sheet”（パターンシート）をご使用ください。

天井取付け



1 （天井取付け）被写体の方向にカメラ底面の矢印（⬆ CEILING）を向ける
（壁取付け） カメラ底面の矢印（⬆ WALL TOP）を上に向ける

2 天井（壁）からのケーブルをカメラ本体に通す

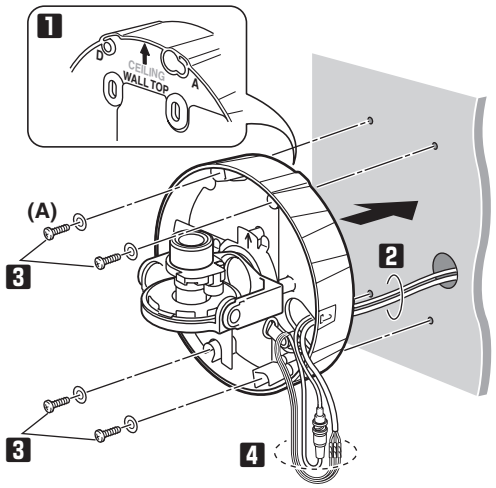
3 市販のネジ (A) を使ってカメラ本体をしっかりと取り付ける

ネジは確実に取り付けてください。指定寸法外を使用すると落下する恐れがあります。

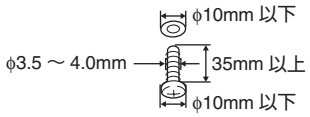
4 天井（壁）からのケーブルと本体のケーブルを接続する

- 接続したら、余ったケーブルを天井（壁）に押し込んでください。

壁取付け



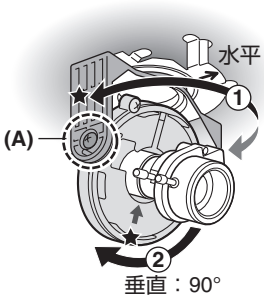
市販のネジ (A): M4/No. 8



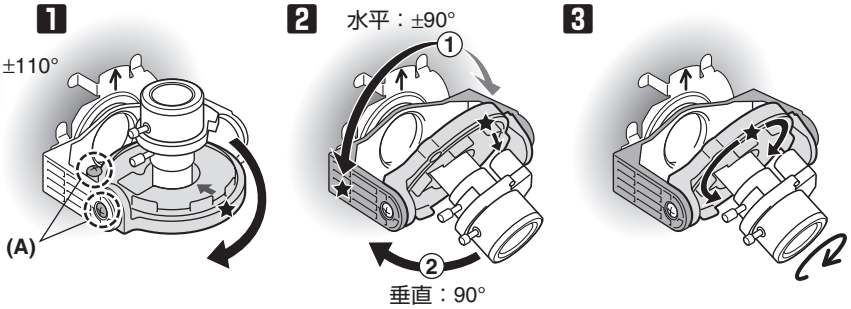
4 画角調整

レンズ鏡筒を持たないでください。また、レンズを回転させる際、ケーブルを傷つけないようご注意ください。

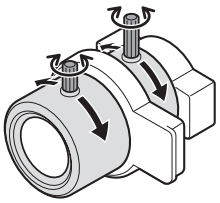
天井取付け



壁取付け



ズーム/フォーカス調整



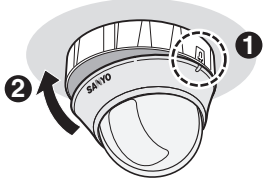
画角の垂直0°付近では、画角の一部がさえぎられることがあります。

■ カメラ調整

本機はすぐに使用できるようあらかじめ工場出荷時に調整されています。
使用条件により適正でない場合、必要に応じて設定・調整を行なってください。（裏面の「メニュー画面ガイド」参照）

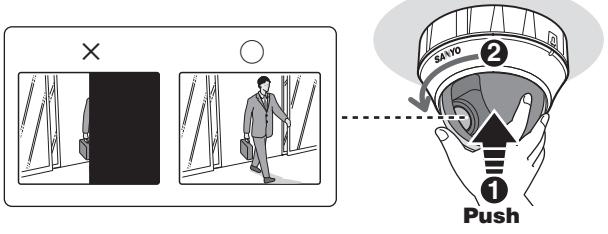
5 カメラ調整後・・・

1 ドームカバーをしめる



- ケーブルを挟まないようにご注意ください。
- カチッと音がするまでドームカバーを押し、確実に取り付けられているかご確認ください。

2 ドームカバーを調整してモニター映像を確認する



■ 仕様

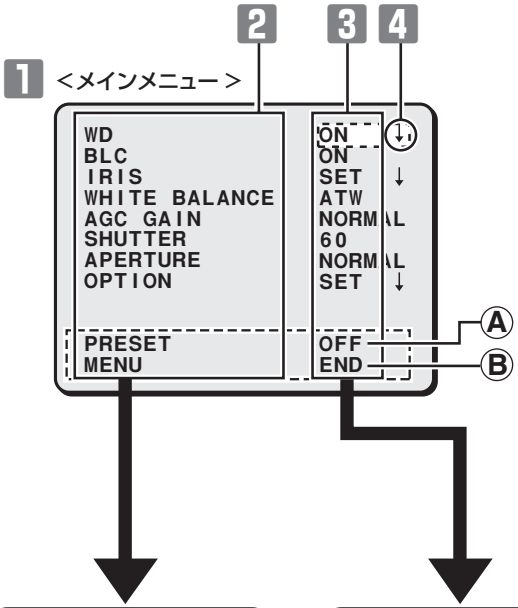
テレビジョン方式	カラー NTSC 準拠
撮像デバイス	1/3 型 プログレッシブスキャン　CMOS センサー
有効画素数	800（水平）x 600(垂直)、約 48 万画素
走査方式	2:1 インターレース、走査線数 525 本
同期方式	内部同期
映像出力	1.0 V (p-p)/75 Ω、BNC コネクター UTP サポート (VA-60T: 別売 NVT オプションボード)
水平解像度	550 TV 本 typical
最低被写体照度	約 0.8 lx (F1.2)
映像 S/N 比	48 dB 以上　(AGC OFF 時、50 dB 以上)
レンズ	バリフォーカル（アイリスレベル調整可） f=2.8 ～ 10.5 mm、F1.2
回転範囲 **・天井取付け** **・壁取付け**	 水平（パン）± 110˚、（垂直）チルト 0 ～ 90˚ 水平（パン）± 90˚、（垂直）チルト 0 ～ 90˚
設定方法	メニュー画面（英語）
ワイドダイナミックレンジ	入 / 切

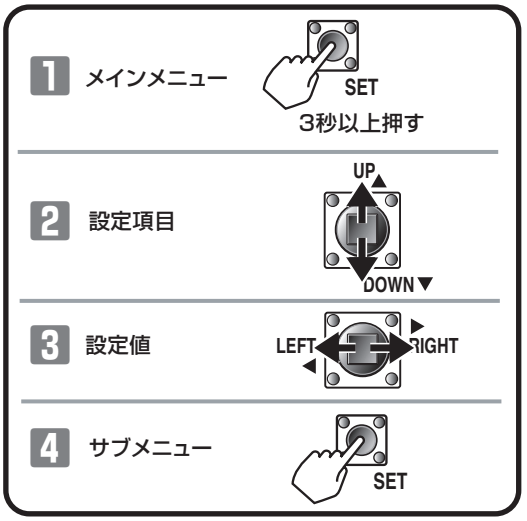
逆光補正	入（中央重点測光）/ 切
ホワイトバランス	オート (ATW)/ 手動 (Manual)/ ワンプッシュ (AWC)
AGC ゲイン	標準 / 高 / 切
電子シャッター	1/60, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000, 1/4000, 1/10000 秒
フリッカーレス	電子シャッター内で “FL” 選択可
アパーチャー	標準 / 高 / 低 / 切
カメラタイトル	入（最大 16 文字、タイトル位置調整可）/ 切
デジタルノイズリダクション	入（1/2）/ 切
使用周囲温度 / 湿度	− 10℃～ +50℃ /90 % RH 以下（結露なきこと）
使用電源	• AC 24 V ± 10 %、50/60 Hz • DC 12 ～ 15 V
消費電力	約 5.6 W
質量	約 440 g

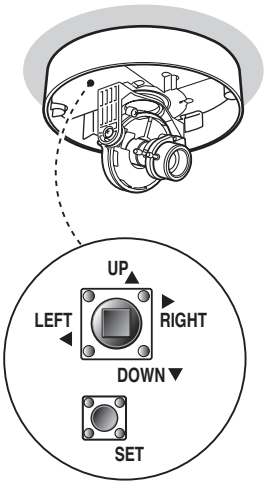
外観および仕様は、お断りなしに変更する場合があります。

apical **iridix は、アピカルリミテッドの技術です。**

メニュー画面ガイド

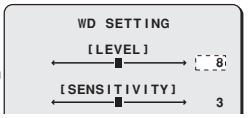






設定項目　設定値　サブメニュー

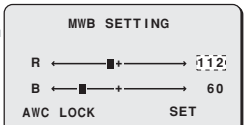
① WD　ON ↓ ⇔ OFF



② BLC　ON ⇔ OFF

③ IRIS　SET ↓

④ WHITE BALANCE　ATW ⇔ MWB ↓

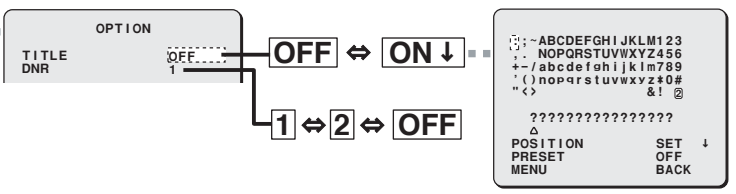


⑤ AGC GAIN　NORMAL ⇔ HIGH ⇔ OFF

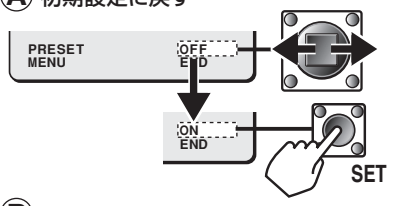
⑥ SHUTTER　60 ⇔ 100 ⇔ 250 ⇔ 500 ⇔ 1000 ⇔ 2000 ⇔ 4000 ⇔ 10000 ⇔ FL

⑦ APERTURE　NORMAL ⇔ HIGH ⇔ OFF ⇔ LOW

⑧ OPTION　SET ↓

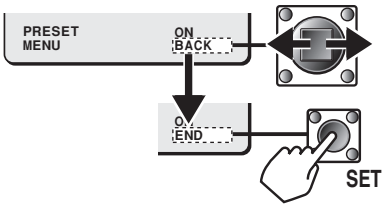


Ⓐ 初期設定に戻す



Ⓑ 前の画面に戻る

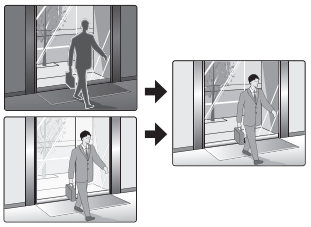
メニュー画面を終了する



① WD　ワイドダイナミックレンジ

■ ON　■ OFF

屋内と屋外など明暗差のある場所を同時に監視したい場合に設定します。



[LEVEL]
数値が大きいほど、明るくなります。
• この設定でノイズが発生することがあります。

[SENSITIVITY]
数値が大きいほど、明暗が強調されます。
• この設定で、輪郭部が不自然になることがあります。

② BLC　逆光補正

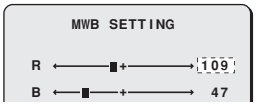
■ ON（中央重点測光）　■ OFF
• WDが"ON"の場合、被写体が明るくなります。

③ IRIS　アイリス設定

アイリスレベルの調整 [LEVEL]
• 数値が大きいほど、明るくなります。

④ WHITE BALANCE　ホワイトバランス

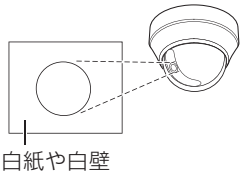
■ ATW（自動調整）
■ MWB（手動調整）



R：赤色　　B：青色
数値が大きいほど、それぞれの色味が増します。

■ AWC LOCK：オートホワイトバランスコントロール（ワンプッシュ調整）

[AWC LOCK]-SETを選び、白い紙や白壁にレンズを向けてSETボタンを押す
白い被写体を自然な白に調整します。
約10秒後、SET（反転）表示に戻ると調整は完了です。



• 設置環境により、正しく調整されない場合があります。ホワイトバランスが不自然な場合は、再度、上記の調整を繰り返してください。

⑤ AGC GAIN　AGCゲイン

■ NORMAL（標準感度）
■ HIGH（高感度）
照度が低いときに電子感度を上げて明るい映像にします。
• HIGH（高感度）に設定すると、ノイズが目立ったり、画像が粗くなることがあります。
■ OFF

⑥ SHUTTER　シャッタースピード／フリッカーレス

1）シャッタースピードの選択（例：「60」は1 ／ 60秒を表します。）
• 数値が大きいほど動きの速い被写体に適していますが、映像は暗くなります。

2）フリッカーレス「FL」の選択
• 電源周波数50HZ(東日本)地域では、蛍光灯照明下の映像にちらつきが発生します。このような場合は、"FL"に設定してください。

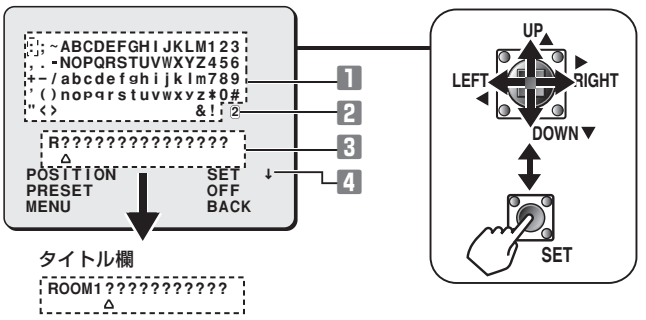
⑦ APERTURE　アパーチャー

■ NORMAL（標準輪郭）　■ HIGH（高）　■ LOW（低）　■ OFF

⑧ OPTION　オプション設定

■ サブメニュー：TITLE（カメラにタイトルをつける）

[ON] ↔ [OFF]

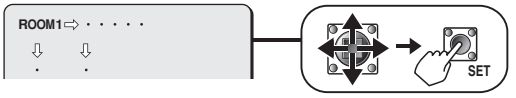


1 文字を選ぶ（最大16文字）
サブメニューの[TITLE]が"ON"のとき、タイトル欄に何も入力しない場合、モニターに「???・・・」が表示されます。

2 タイトルを2行で表示する
2行目の頭に（2）*を入れる。
• 最大文字入力数は（2）*も含め16文字です。

3 タイトルを変更する
①タイトル欄の変更したい文字に（△）を移動する
②新しい文字を選ぶ

4 タイトル位置を変更する
[POSITION]の"SET"を選択して、SETボタンを押す。



■ サブメニュー：DNR（デジタルノイズリダクションの設定）

[1] ↔ [2] ↔ [OFF]

• 映像が低照度になるとノイズが減少します。
• 選択項目を"2"にすると、さらにノイズが減少します。ただし、解像度は劣化します。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。保証書は販売店または工事店でお渡しいたします。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から１年間です

- 保証書記載内容により、お買い上げ販売店（工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合の営業損失は保証対象外になります。
- 当社は、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、８年保有しています。また、販売店（工事店）からの注文により、補修用性能部品を販売店（工事店）に供給します。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店（工事店）にお問い合せください。

修理を依頼されるときは、必ず電源を切ってから
下記の事項をご連絡ください。

① 品番（VCC-WD410V）
② 故障の状況（できるだけ詳しく）
③ 製造番号（保証書に記入）
④ お名前、ご住所、電話番号

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	
電話番号	（　）　ー

修理相談窓口

三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
（7月～8月　8：45～19：30）
土曜・日曜・祝日・当社休日　9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります。

◆東コールセンター
（050-がご利用できない場合は、東京03-5302-3401へおかけください）

北海道地区	☎ 050−3116−2333
東北地区	☎ 050−3116−2444
関東・甲信越地区	☎ 050−3116−2222

◆西コールセンター
（050-がご利用できない場合は、大阪06-4250-8400へおかけください）

近畿地区		☎ 050−3116−2555
中部・北陸地区	北陸	☎ 050−3116−2555
	中部	☎ 050−3116−2666 沼津地区は、 ☎ 050−3116−2222
中国・四国地区	中国	☎ 050−3116−2777
	四国	☎ 050−3116−2555
九州地区		☎ 050−3116−2888

沖縄地区	☎ 098−944−5018

（※）沖縄地区の受付時間：月曜日～土曜日　9：00～17：30
（日曜、祝日および当社休日を除く）

修理相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

修理相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞
・修理相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞
・上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、
ホームページ http://jp.sanyo.comをご覧ください。

三洋電機販売株式会社
営業本部
企画統括部 システム商品企画部
〒110−8534　東京都台東区上野１丁目１番１０号　☎東京（03）6364−3463

三洋電機株式会社
デジタルシステムカンパニー
DI事業部　DS商品部
〒574−8534　大阪府大東市三洋町1番1号　☎大東（072）870−6277

1AC6P1P4016--
L5DA2/JP (0909HS-GP)

PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。